令和5年5月12日

# 女性の就農環境改善計画

(令和5年度女性の就農環境改善支援事業)

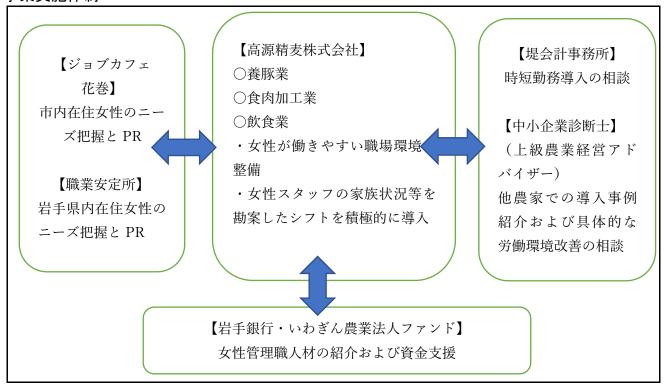
実施するメニュー	第4の(1)	(施設等確保の取組)	0
(該当に〇)	第4の(2)	(グループの新たな取組)	

# 1 地域取組主体の概要

名称	高源精麦株式会社	
所在地	岩手県花巻市大通一丁目21番1号	
代表者	代表取締役社長 高橋誠	
主な組織の事	・養豚業【ブランド豚(白金豚)の繁殖肥育】	女性農業者の
業内容 (注)	飼育頭数約8千頭	人数:28人
	従業員数26名(内女性10名)	【養豚:10
	・食肉加工・販売業【精肉カット・配送・直接営業】	人】
	年間販売頭数 約1万2千頭	【本社加工
	従業員数22名(内女性9名)	: 9人】
	・農業関連事業(飲食業)	【飲食:9
	【自社ブランド豚を中心とした料理の提供】	人】
	従業員数10名(内女性9名)	※パート含む
	・離職率の低下を狙いとした既存の取組	
	時短勤務制度の導入、出産・育児休暇の導入	

<sup>(</sup>注) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

#### 2 事業実施体制



- 3 女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための取組計画(実績)
  - (1) 地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題(注)

## 【社会情勢等を踏まえた地域の女性農業者の課題】

- ・小規模養豚業者の廃業が進む中、旺盛な国産豚肉の需要に答えるため、増産体制が必要ではあるものの、機械化が難しい養豚経営では、畜産動物の育成に向いている女性従業員の採用増加がとても重要となる。
- ・一方で、花巻市および北上市地域は、キオクシアを始めとした新規工場新設により旺盛な新規採用ニーズがあり新規採用が厳しい中、男女別のトイレ・シャワ一室がないことが女性の働きにくさを感じる職場と判断されることもあり、農場での新規採用が困難な状況が続いている。

【現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性(既存の施設等の利用状況を含む)】

- ・女性従業員28名(パート含む)のうち、10名が農場部門(白金豚の繁殖・肥育)に従事。
- ・農場入口に男女兼用のトイレを設置しているものの、プライベートが確保されていない環境であり「恥ずかしい」といった意見を受けている。また、シャワー室も男女兼用であり、衛生上シャワーをする必要があるが退社時間が同じケースが多く従業員が集まってしまう。個別空間ではあるものの人が集まっている中で、着替えの持ち込みや見えないとはいえ、裸になることも考えると心理的な抵抗があるとの意見が出ている。

・既存女性従業員の意見を踏まえると農場部門では雇用を拡大しにくい職場環境である ことは明らかであり、男女別のトイレ・シャワ一室の確保が必須である状況である。

【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】

- ・女性の雇用を確保し、定着させていくためには、本事業で取り組む農場の男女別トイレ・シャワー室の確保に加え今後も職場環境の整備(ハード面)は引き続き行う必要がある。それに加え、従業員の雇用待遇改善(ソフト面)も必要であり、既存制度の時短勤務、出産休暇、育児休暇の利用促進はもちろんのこと、有給利用の促進や賃金の引上げ等も会社としては取り組まなければいけない課題である。
- (2) 女性の働きやすい環境を整備するための託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の 確保にかかる計画(実績)

確保する施設	①託児スペース ②男女別トイレ ③更衣室 ④休憩スペース						
等の区分	⑤アシストスーツ、高さが調節できる作業台等の備品の確保 ⑥その他						
				利用する			
区分番号	n± #0	7½ /Q +B 5C	₩. ☲	女性農業	事業費		/# <del>**</del>
(注1)	時期	確保場所	数量	者 (注2)	(千円)	国庫補助金	備考
				の人数			
②男女別ト			2	9			
イレ	2024. 3	高源第一農場			4, 794	3,000円	
③更衣室		高源第二農場	2	9	円		
(男女別シ							
ャワ一室)							
	計				4, 794		
					円	3,000円	

- (注1) 「確保する施設等の区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。また、⑤又は⑥ を選択した場合は、確保する施設等の名称も記載すること。
- (注2) 農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された者を含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事の者とする。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、 農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含む。(3)において同 じ。

(注3) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

(3) 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組にかかる計画(実績)

取組区分	①商品 ④研修		②先進地視察					宇にかかる取	組
区分番号	時期		内容		実施回数	参加する 女性農業 者の人数	事業費(千円)	国庫補助金	備考
	計								

- (注1) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。
- (注2) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

### 【事業成果及び今後の展開】

- ※第4の(2)「グループの新たな取組」のみ記載
- ※区分番号に対応するように記入ください。
- ※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。
- ※できる限り、数値目標を入れてください。
- ※商品づくりに関しては、翌年度以降の販売事業計画も併せてご記入ください。

区分番号	事業成果、今後の展開

# 4 本事業を活用した取組計画 (注)

時期	取組内容・回数	 備考
H.) 79]	【女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための応募団体に	C. tun
	おける取組(既存の取組を含む)】	
	・当社では、離職率の低下を目的として、既存の取組みとし	
	て、子育てママ向けの時短勤務、出産休暇、育児休暇制度を	
	設けている	
	在も1名が出産休暇中、時短勤務利用者10名)	
	・また、農場部、精肉部、飲食部それぞれの月1回の会議で	【目標】
	は、スタッフ同士のコミュニケーションをとるとともに外部	
	 講師を招く形で勉強会等を開催し、風通しのよい職場を目指	
	し活動をしている。	
	その他、地域の高校生を対象としたアルバイト体験も積極	
	的に受け入れている。	
	【本事業を活用した取組の実施方針】	
	当社では、これまで毎年1割程度の出荷頭数増加に取り組	
	んできており、その中心として活躍しているのは時短勤務の	
	女性パートさんである。今後は、それらのスタッフの賃金ア	
	ップにつなげるために、事故率低下等の生産効率の改善に取	
	り組む予定である。	
	今後も採用環境の改善が見込まれない中、女性の職場とし	
	て環境を整備する中で女性スタッフを5名程度新たに採用し	
	たいと考えている。	
	【具体的に実施する取組内容】	
	・働きやすい環境の整備に向けた意見を社内から集めるとと	
	もに環境改善については作業効率改善も考え中小企業診断士	
	(+上級農業経営アドバイザー) と相談して改善するとと	
	もに賃金の改善については社会保険労務士からアドバイスを 	
	受ける中で改善を図っていきたい。	
毎月	・専門家(中小企業診断士および社会保険労務士)との相談	
毎月	(3月から)	
毎月	・ハローワークへの求人情報の掲載(3月から)	
毎月	- 岩手県農業公社の無料求人サイトへの掲載(8月から)	

毎月	・当社、飲食店にて地元採用者募集広告掲載(5月から)	
7月	・高校生以上を対象とした職場体験会を実施(1回)	

(注)3の取組を踏まえ、5の目標の達成のために実施する取組内容を具体的に記載する。

### 5 女性農業者確保の目標(注)

翌年度末までの女性農業者の新規確保人数(注)	事業実施年度 事業実施翌年度 合計	2人 3人 5人
(女性農業者の新規確保人数の内訳)		
自営農業就業者 人、雇用就農者 1人、	アルバイト等 4人	

(注) 事業実施年度の翌年度末までの新規確保人数。

### (参考)

#### 上記女性農業者確保の目標に係る女性の確保の計画

(第4の(1)「施設等確保の取組」の応募者のみ記載)

#### 【事業実施年度】

(取組予定業務)養豚場における日常作業

(採用時期) 2023年7月

(人数) 2名

## 【事業実施翌年度】

(取組予定業務)養豚場における日常作業

(採用時期) 2024年7月

(人数) 3名

- ※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。
- ※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。